

てくてく日和 公園であそぼ in 鎌倉



きらめく海へ！ ～鎌倉海浜公園～

鎌倉海浜公園由比ガ浜地区前から望む海

鎌倉の海には砂浜や岩礁、和賀江嶋という史跡もあり、貝拾いや磯遊びなど変化に富んだ浜辺歩きを楽しめます。稲村ガ崎・坂ノ下・由比ガ浜の3地区からなる鎌倉海浜公園をご紹介します。

(公財) 鎌倉市公園協会

わかえじま 和賀江嶋や こゆるぎみさき 小動岬へ

鎌倉海浜公園から、鎌倉の海岸線の東端・和賀江嶋や西端の小動岬に足を伸ばすコースをご紹介します。

- ② 大潮の日の干潮時など、材木座の和賀江嶋で磯遊びをして、鎌倉海浜公園由比ガ浜地区に向かうコース
- ③ 鎌倉海浜公園稲村ガ崎地区から西へ歩き、腰越の小動岬に向かうコース



③ 小動岬を訪れるコース

鎌倉海浜公園稲村ガ崎地区から西へ七里ヶ浜の砂浜を歩き、小動岬へ。腰越の鎮守・小動神社に参拝したり、付近の魚屋さんで新鮮な地魚を購入したりしてもいいですね。



のびやかに弧を描く七里ヶ浜。写真右が小動岬、左が江の島



新田義貞も戦勝祈願したという小動神社。風もないのに揺れて美しい音を出すマツがあったことから「小動」の名がついたという



社殿左手に竜王という漁の神さまがまつられています。亀の像は竜王さまが乗るもので、漁師さんが海中から拾い上げたものとか



和賀江嶋は、鎌倉時代につくられた港の跡。丸石がたくさん積み重ねられてできており、大潮の日の干潮のときに姿を現します。丸石のすき間に、カニやヤドカリ、小魚など、さまざまな生き物がすんでいます。

浜辺で拾い物・ビーチコーミング

磯や砂浜、漁場、和賀江嶋という史跡もあり、広い世界につながる鎌倉の海では、いろいろなものに出会えます。すてきな宝物を探しながら歩いてみてください。

ヤシの実。南の島から流れてきたのでしょうか



和賀江嶋では、古い馬の歯が見つかることも



漁具をつくる会社の名前が中国語で書かれた「浮き」



和賀江嶋辺りでは、青磁のかけらも見つかります。昔の人が使ったものかな？

② 和賀江嶋を訪れるコース

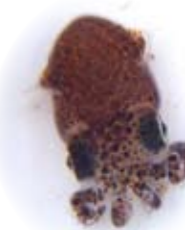
鎌倉駅からバスに乗り、飯島バス停で下車。進行方向に歩くとすぐに海に着きます。正面に和賀江嶋があり、ここから西へ浜辺に沿って歩いて滑川を越えた後、国道を渡ると、鎌倉海浜公園由比ガ浜地区に着きます。タンコロの中でお弁当にするのもいいですね♪

和賀江嶋で磯遊び！

潮だまりで、カニやヤドカリを探してみましょ。足元や満ち潮、クラゲなどの危険な生物に気をつけ、見つけた生き物は最後に戻してあげましょ。



ヒライソガニ



ミミイカ



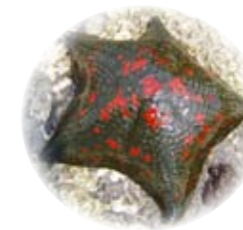
ムラサキウニ



アオウミウシ



アゴハゼ



イトマキヒトデ



エビの仲間



アカヒトデ



ケヤリムシ。驚かすと筒の中に引っ込んでしまいます

- 発行：公益財団法人鎌倉市公園協会
- 問い合わせ：TEL0467-45-2750
- 制作協力：村田江里子

当協会HPはこちら

鎌倉公園

検索

